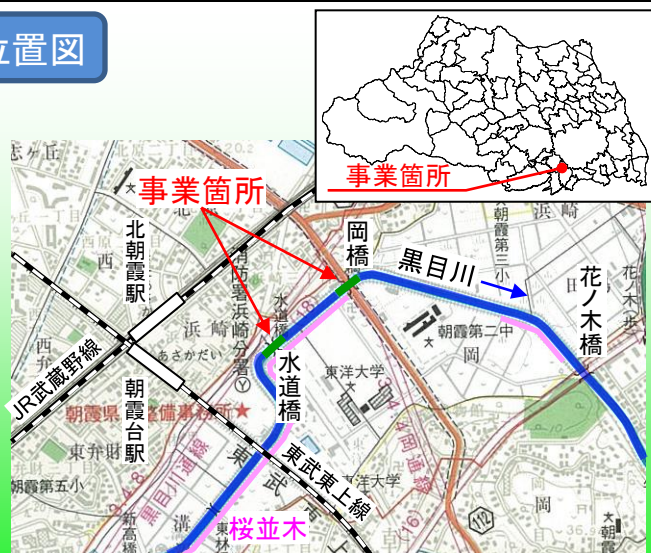


位置図



事業概要

開始年度 平成22年度
 事業延長 L=710m
 事業内容 遊歩道
 植生護岸
 捨石
 階段護岸

地域の声

水際まで近付けるようになり、川沿いを安全に散策できるようになった。

事業経緯

検討会メンバー

地元自治会長、黒目川に親しむ会、朝霞に桜の名所をつくる会、わくわく新河岸川みどりの会、黒目川の景観を考える会、朝霞キャロットロータリークラブ、朝霞市、朝霞県土整備事務所

地域活動

・川の国応援団美化活動団体が月1回清掃活動を実施



黒目川(浜崎)水辺再生100プラン推進検討会
 ・第1回(H22.10.28)
 ・第2回(H22.12.9)
 ・第3回(H23.3.3)

測量・設計(H22.7~H23.7)

工事(H23.9~H24.6)

整備の状況



整備前

(岡橋)

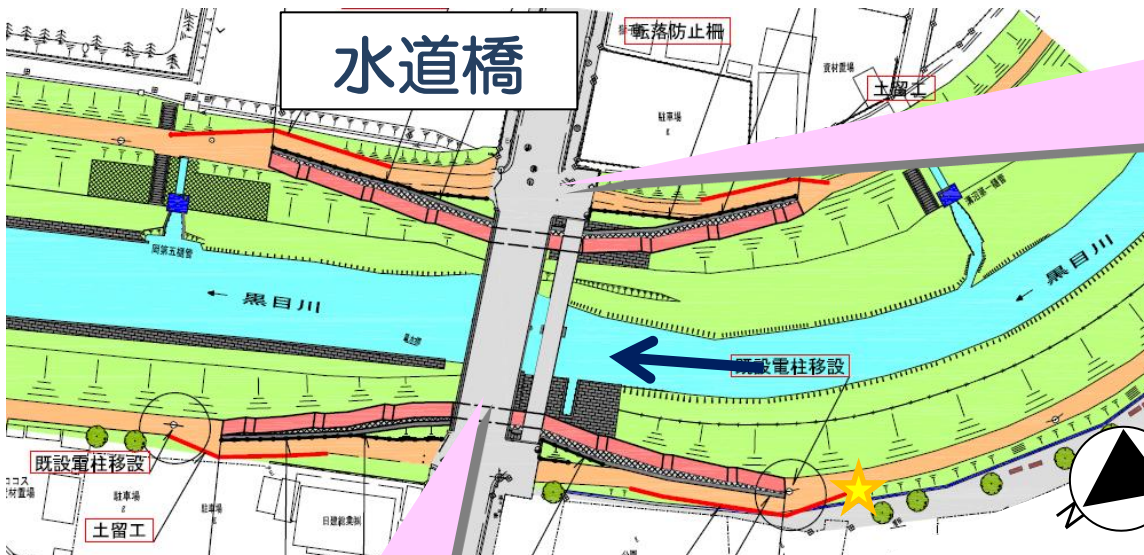
遊歩道が安全な散策ができない
 (H22.10撮影)



整備後

上下流へ安全にアクセスできるようになった。
 (H24.4撮影)

水道橋



◇地域活動の向上◇

遊歩道を整備したことで、イベントや地域団体の活動の範囲が広がり、賑わいが創出された。

◇生物への配慮◇



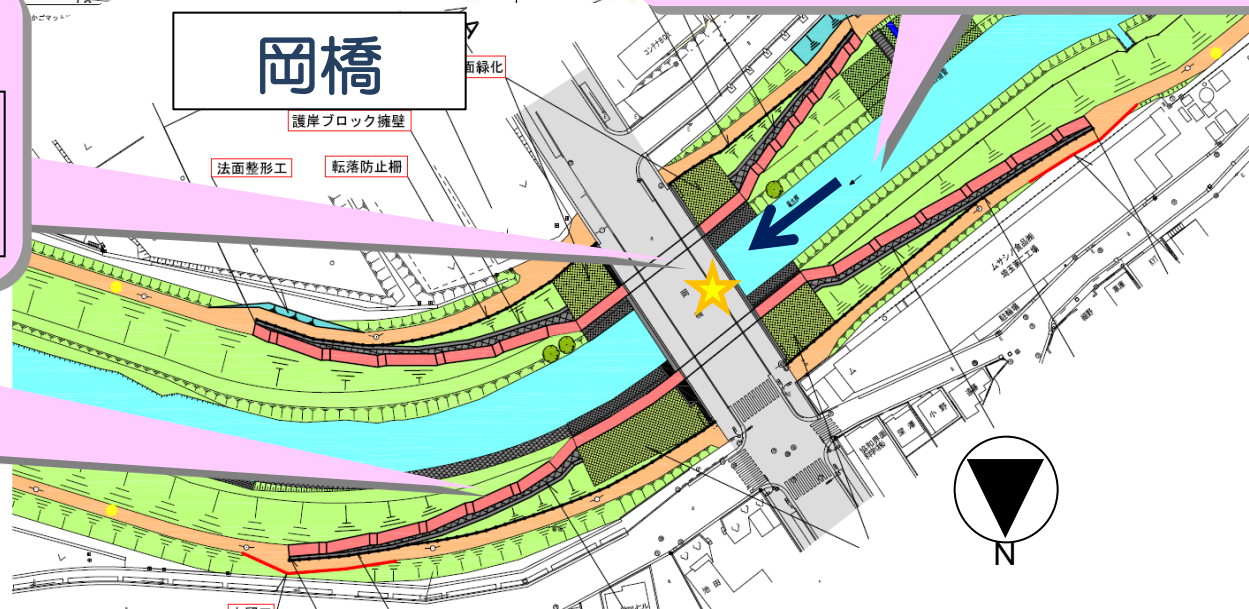
捨石を設置することにより魚類が休息できるようになった。

◇安全な散策路◇



水道橋、岡橋の下に遊歩道を整備することにより、川沿いを安全に散策できるようになった。

岡橋



◇景観への配慮◇



自然や生物、景観に配慮した色や質感の材料を使用した。